

第4号様式(第5条関係) 記入見本

※正副2部必要です。

届出を持参した日を記入してください。
※着手予定日の31日前までに届出必要

(表)

年 月 日

景観計画区域内における行為の届出書

(あて先) 新発田市長

届出者 住所 (法人にあつては所在地)
氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)
電話番号

景観法第16条第1項の規定により、関係図書を添付して、次のとおり届け出ます。

実際に建物を建てる人(施主や持ち主など)になります。

エリア名 (区域等名)	① 市街地景観エリア () □ 歴史景観重要道路沿い ② () 注②はエリア等が跨る場合に記入
----------------	------------------------------------------------------

代理者	住所又は所在地 氏名 事務所名 電話番号
-----	-------------------------------

設計者	住所又は所在地 氏名 事務所名 電話番号
-----	-------------------------------

施工者	住所又は所在地 氏名 事務所名 電話番号
-----	-------------------------------

歴史景観エリアの場合は3つの区域がありますので、区域名を()内に記入してください。そのほかのエリアの場合は記入不要です。また「歴史景観重要道路沿い」の場合は、□欄にチェックをしてください。敷地がエリア境界にまたがっている場合は、②欄にも記入してください。

代理者、設計者、施工者それぞれ記名で結構です。委任状は不要ですが、問い合わせ先をお聞きする場合があります。

行為の場所等	行為の場所	新発田市住吉町〇-〇-〇 (または住吉町〇丁目〇〇〇番地ほか2筆)		
	用途地域	第一種住居地域	防火地域	□準防火地域 ■指定なし
	その他の地区・区域	建築基準法 第22条区域		
	主要用途	専用住宅	敷地面積	454.5 m ²

・行為の場所は、地番または住居表示を記入してください。
・用途地域は、市街化区域の場合は用途名、市街化調整区域、区域外のいずれかを記入してください。
・その他の地区・区域は、都市計画法の地区計画や建築基準法第22条区域などが指定されている場合に記入してください。
・主要用途は、専用住宅、一戸建ての住宅、店舗、工場、車庫などを記入してください。

行為の概要	建築物 (各建築物の概要を別紙1に記入してください。)	棟-1	用途: 専用住宅 行為の種類(内容): 新築 エリア名(上記欄No): ① 【届出に係る部分の建築物の延べ面積: 255.06 m ² 高さ: 9.5m】
		棟-2	用途: 行為の種類(内容): エリア名(上記欄No): 【届出に係る部分の建築物の延べ面積: m ² 高さ: m】
	工作物 (各工作物の概要を別紙2に記入してください。)	工-1	種類: 装飾塔 行為の種類(内容): 新設 エリア名(上記欄No): ① 【届出に係る部分の工作物の築造面積: 6.0 m ² 高さ: 13m 長さ: m】
		工-2	種類: 行為の種類(内容): エリア名(上記欄No): 【届出に係る部分の工作物の築造面積: m ² 高さ: m 長さ: m】

着手予定日	年 月 日	完了予定日	年 月 日
-------	-------	-------	-------

受付	<処理欄> この欄には記入しないでください
----	--------------------------

完了予定日:あくまで届出日時点での予定の日付で結構です。変更になったとしても、手続きは不要です。

着手予定日:届出日の翌日から起算して30日経過後の日付を記入してください。(届出日+31日以降の日付)
※届出から30日間は着手することができません。

同じ敷地内で届出対象となる行為の概要についてそれぞれ記入してください。詳細は別紙1or2に記入してこの届出書に添付してください。

用途 専用住宅、一戸建ての住宅、店舗、工場、車庫など
行為の種類 新築、色彩の変更など
(別紙1or2の行為の種類欄とあわせてください)
エリア名 ①(上記欄エリア名欄の番号とあわせてください)
延べ面積 届出に係る部分の建築物の延べ面積
高さ 建築物の最高の高さ
※各建築物・各工作物の概要(面積、高さの数値)は添付書類で確認させていただきますので、図面に掲載してください。

今回の届出にあわせて開発行為(当該敷地の区画形質の変更)をする場合に記入してください。
無の場合でも擁壁等設置欄に忘れずにチェックを付けてください。

今回の建築行為にあわせて設置するが、届出の対象外となる建築物等について記入してください。また色彩、配置及び素材等について確認する場合があります。

(裏)

行為の場所の概要	土地の区画形質の変更	土地の面積	m ²	のり面の処理及び擁壁の仕上げ	
		のり面の高さ	m		
		擁壁等設置	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
	附属建築物、工作物等の種類 <small>※1</small> (該当するものを○で囲んでください。)	附属建築物	自動車車庫・駐輪場・物置・その他()		
		附属工作物	高架水槽・冷却塔・煙突・アンテナ・その他()		
外構・植栽等		門・塀・垣・さく・植栽・駐車場・その他(フェンス)			
屋外の物品の集積・貯蔵		<input type="checkbox"/> 有 () <input checked="" type="checkbox"/> 無			
添付書類	<input checked="" type="checkbox"/> 付近見取図 <input checked="" type="checkbox"/> 配置図 <input checked="" type="checkbox"/> 平面図 <input checked="" type="checkbox"/> 着色立面図 <input checked="" type="checkbox"/> 周辺状況写真 <input type="checkbox"/> その他()				

※1:敷地全体で、この届出と併せて、行為の着手をするもの内、届出外となっているもの(表面「行為の概要」及び別紙1、2に該当しないもの(エリアによっても異なります。))について記入をお願いします。

フェンス等も記入してください。また色彩、配置や素材等について確認する場合があります。

常時屋外に集積等をするものがある場合に記入ください。(製品の原材料など)
※ごみ集積場は除きます。

添付書類は省略できるものはありませんので、にすべてチェックを付けて添付してください。追加添付したものは必要に応じてその他欄に記入してください。(イメージパースなど)

- ① 付近見取図(2,500分の1以上)
住宅地図や地図の写しなどに当該地の位置を記入してください。
- ② 配置図(100分の1以上)
建築確認申請と同じ物で可。当該図面か③の平面図などの余白に敷地面積・建築面積・延床面積などの求積表を入れてください。
- ③ 平面図
建築確認申請と同じ物で可。当該図面か②の配置図などの余白に敷地面積・建築面積・延床面積などの求積表を入れてください。
- ④ 着色立面図
基本的には2方向以上となりますが、出来れば4方向の図面を付けてください。高さ・屋根形式・屋根勾配などもこの図面に記入してください。
- ⑤ 周辺状況写真
当該物件(敷地)だけでなく、周辺景観との調和を確認させていただきたいので、通りから周囲の景色が入るように撮影してください(2方向以上)。
- ⑥ その他必要な書類
求積表、カタログ、イメージ図、パースなどを添付するときはこちらに記入してください。

※委任状の添付は不要です
※確認申請の添付書類と同じものでも構いません。

別紙1(建築物) 記入見本

別紙1は届出(表)「行為の概要」の建築物について記入してください。

この記入見本では「棟-1」についてその概要を記入しています。

エリア名・行為の種類・用途は、行為の届出書(表)と同じように記入してください。

新築の場合は、届出部分と(全体)の部分の面積が同じになります。届出対象となる棟の建築物の面積のみであり、同一敷地内にあるその他の建築物は含みません。

該当箇所を○で囲んでください。

外観を変更する場合のみ記入してください。(新築の場合は空欄)

勾配屋根の場合は、名称の後ろに()で勾配を記入してください。

エリア名 (区域等名)	① 市街地景観エリア () <input type="checkbox"/> 歴史景観重要道路沿い
	② () 注)②はエリア等が跨る場合に記入
行為の種類	<input checked="" type="radio"/> 新築 <input type="radio"/> 増築 <input type="radio"/> 改築 <input type="radio"/> 移転 <input type="radio"/> 外観の変更(修繕・模様替・色彩変更)
用途	専用住宅
建築面積	届出部分 149.06 m ² (全体 149.06 m ²)
延べ面積	届出部分 255.06 m ² (全体 255.06 m ²)
高さ	9.5 m 階数 地上 2 階、地下 階
構造	木造 屋根形式 切妻(3/10)
外観の変更の対象となる面積等	部位 変更部分の面積 全体の面積
	m ² m ²
仕上げ・色彩 (玄関戸・窓枠・ベランダについては、歴史景観重要道路沿いの場合に、色を記入)	部位 仕上げ(材料・方法) 色彩(マンセル値)
	外壁 ガルバリウム鋼板 色相 5YR 明度 1 彩度 2
	屋根 焼き瓦(粘土) 色相 N 明度 2 彩度 0
附属設備	エレベーター・機械室・屋外階段・ベランダ・ <input checked="" type="checkbox"/> エアコン室外機 その他()
アクセント部分の面積(色彩の制限を超える場合に記入)	部位 方向 アクセント部分の面積(A) 各面の面積(B) A/B
	m ² m ² %

建築物の概要(棟-1)

制限を超える色彩を使用するときは、事前に相談してください。
※1面あたり5%未満まで使用可能です。

附属設備については○で囲み、設置場所や色彩については口頭で確認させていただきます。

使用する色(マンセル値)全てを記入してください。複数色使用する場合は行を適宜追加してください。

玄関戸等については、歴史景観重要道路沿いの場合のみ記入してください。

別紙2 工作物

工作物の場合も建築物の概要と同様に「工-1」について記入してください。

エリア名・行為の種類・用途は、行為の届出書(表)と同じように記入してください。

新設の場合は、届出部分と(全体)の部分の面積が同じになります。届出対象となる工作物の面積のみであり、同一敷地内にあるその他の工作物は含みません。

エリア名(区域等名)	① 市街地景観エリア () □ 歴史景観重要道路沿い				
行為の種類	② () 注)②はエリア等が跨る場合に記入				
種類	新設 増築 改築 移転 外観の変更(修繕・模様替・色彩変更)				
築造面積	届出部分 6.0 m ² (全体 6.0 m ²)				
長さ	届出部分 m (全体 m)				
高さ	13 m				
構造	鉄骨造				
外観の変更の対象となる面積等	部位	変更部分の面積		全体の面積	
		m ²		m ²	
仕上げ・色彩	部位	仕上げ(材料・方法)		色彩(マンセル値)	
	鉄骨部	フッ素系塗料		色相 N 明度 8 彩度 —	
	土台	陶器質タイル張り		色相 N 明度 4 彩度 —	
アクセント部分の面積(色彩の制限を超える場合に記入)	部位	方向	アクセント部分の面積(A)	各面の面積(B)	A/B
			m ²	m ²	%
			m ²	m ²	%
備考					

外観を変更する場合のみ記入してください。(新設の場合は空欄)

工作物の概要(工-1)

制限を超える色彩を使用するときは、事前に相談してください。
※1面あたり5%未満まで使用可能です。

この工作物の特徴や付属物(電源装置)などを記入してください。

使用する色(マンセル値)全てを記入してください。複数色使用する場合は行を適宜追加してください。